

# 障がい者サッカーを 知ろう! トークショー

## 出演者プロフィール



TSUYOSHI KITAZAWA

きたざわ つよし

北澤 豪

1968年8月10日生まれ 出身:東京都町田市

中学時代は読売サッカークラブ・ジュニアユースに所属。修徳高校卒業後、本田技研工業株式会社に入社。海外へのサッカー留学・日本代表初選出を経て、読売クラブ(現東京ヴェルディ)で活躍(J1リーグ通算264試合)日本代表としても多数の国際試合で活躍した(日本代表国際Aマッチ59試合)。03年現役を引退。

(公財)日本サッカー協会参与フットサル・ビーチサッカー委員長、(一社)日本障がい者サッカー連盟会長、(一社)日本女子サッカーリーグ理事としてサッカーのさらなる発展・普及に向け活動を行っている。また、国際協力機構(JICA)サポーター、国連UNHCR協会国連難民サポーターとして社会貢献活動にも積極的に取り組み、サッカーを通じて世界の子ども達を支援できる環境作りを目指している。2022年、日本初のeスポーツ専門の高等学校「eスポーツ高等学院」名誉学院長に就任。

近著にノンフィクション作家の平山譲氏に独占取材いただき、一冊にまとめた「北澤豪のサッカーボールがつなぐ世界の旅」報知新聞社がある。

法務省人権擁護局より平成30年度人権擁護功労賞法務大臣表彰状(ユニバーサル社会賞)を受賞。

ごとう だいき  
後藤 大輝

2002年生まれ 出身:愛知県豊田市・静岡市在住

1歳の時に、先天性の障害により右足首から下を切断。物心ついた頃には義足だったため、それが普通だと思っていた。2歳から父親の空手道場に通い、空手の日本一にも輝く。小学1年生から、義足を付けてサッカーを始める。小学校・中学校はチームのエースとして活躍。

高校の部活は「公式戦に出られるか分からない」と言われ退部。そんなときにアンブティサッカーに出会い、2018年にガネーシャ静岡AFCに加入。2019年の全国大会で得点王を獲得。

高校卒業・静岡市内の会社への就職を機に豊田市から静岡市へ移転。それまで以上に練習・トレーニングに打ち込み、2022年ガネーシャ静岡AFCのキャプテンに就任。また2022年のW杯、アンブティサッカーワールドカップトルコ大会2022の日本代表として活躍。



DAIKI GOTO



OTO NANJO

なんじょう おと

南條 桜都

2005年3月30日生まれ 出身:静岡県富士市

吉原高校国際科3年。4月から青山学院大学地球社会共生学部に進学。

日本青年会議所「2021年度 JCI JAPANグローバルユース国連大使」に富士市の高校生では初めて選出される。その啓発活動では、中学次から興味を持っていた障がい者スポーツの普及を目指し、障がい者サッカーのイベント開催や各種講演会等に参加、意欲的に活動。ユニバーサルスポーツを通じた共生社会を目指し、積極的に啓発活動を行っている。

また、小学3年からサッカーを始め、U-18女子サッカー静岡選抜にも選出されている。

### コーディネーター

たなか あきよし

田中 章義

出身:静岡県静岡市

大学1年生時に第36回角川短歌賞を受賞。以後、在学中から角川書店、文藝春秋、新潮社、集英社、講談社などの雑誌に執筆・連載を開始。NHKや民放のテレビ・ラジオでもレギュラー番組を持つ。

「地球版・奥の細道」づくりをめざし、世界を旅しながら、ルポルタージュ、紀行文、絵本etc.も執筆。世界各地で詠んだ短歌が英訳され、2001年、当時、世界で8人の国連WAFUNIF親善大使にアジアでただ1人、選出。国連環境計画「地球の森プロジェクト」推進委員長、ワールドユーススペースサミット平和大使なども務め、これまで30冊ほどの単行本が海外を含め出版されている。

現在、國學院大学「和歌講座」講師。「ふじのくに地球環境史ミュージアム(静岡県立博物館)」アドバイザー&客員教授。



AKIYOSHI TANAKA